

フロンティア医工学センター 特任研究員公募について

千葉大学の戦略的重点研究強化プログラムの1つのプロジェクトとして推進する「マルチモーダル計測医工学」に携わる研究者を探しています。生体や病理標本の光計測、マルチモーダル画像処理・解析・レジストレーション、医用画像解析技術等の研究が中心となります。特に、上記プロジェクトの一部にも位置付けられる、2019年度科研費基盤研究（A）課題「食道胃腸摘出標本に対するマルチモーダル計測による高次マクロ病理情報の獲得と解析」（研究代表者：羽石秀昭）では、複数の光学計測装置・画像撮影装置およびマイクロCTを用いて、摘出された病理標本の微細構造、光学特性を取得し、これらの情報と従来からのミクロな病理画像との相関性を分析することにより、診断・治療におけるデバイスやフローの改善を例示することを目的とした研究を行います。この科研費研究に主体的に従事していただきます。

1. 募集人数：1名

2. 応募資格：

- (1) 採用時に博士の学位を有する、もしくは採用時まで取得できる見込みであるか、またはそれに相当する業績を有すること。2020年3月に博士の学位を取得できる見込みの方からの相談にも応じます。（国籍不問）
- (2) 医用光学、画像処理・信号処理、病理標本解析などに関心があり、研究内容に係る分野（応用物理学、情報工学など）に関して学士レベル以上の知識を有すること。

3. 必要な知識・技術：

- (1) 信号処理・画像処理の知識およびそれらをソフトウェアとして実装するスキル
- (2) 複数の計測デバイスを連動して動作させるための制御技術
- (3) 光学に関する基礎知識

4. 募集期間：2019年10月25日 必着

5. 着任時期：2019年12月1日以降 できるだけ早い時期

6. 契約期間：着任日～2020年3月31日

2020年4月以降はプロジェクトの進捗状況および勤務実績等に応じて更新することがある。

（但し最長で本プロジェクトが終了する2022年3月31日まで）

7. 待遇等：

- (1) 職名：特任研究員
- (2) 給与等：本学特定雇用職員給与規定に準拠（経験年数に応じる）
- (3) 勤務時間：週3日から5日の間で相談の上、決定
- (4) 休日：土日祝、年末年始
- (5) 社会保険等：支給要件を満たした場合、規程に基づき支給

8. 選考方法：一次選考は書類審査とし、候補者にはさらに面接を行います。

採否の結果は電子メールにて通知します。

9. 提出書類：以下書類を郵送もしくは電子ファイルでお送り下さい。

- (1) 千葉大学指定様式（以下 URL よりダウンロードして取得して下さい。）
http://www.chiba.ac.jp/general/recruit/recruit_staff/staff/resume/index.html
- (2) 研究業績一覧 様式自由 1部
（査読付原著論文・国際会議プロシーディングス・口頭発表等に分類して記載して下さい。）
- (3) 主要論文別刷り またはコピー 各1部（3編以内）
- (4) これまでの研究の概要 様式自由 1部（A4判1～2枚程度）
- (5) 所見を求められる方2名の氏名と連絡先（メールアドレス） 1部

10. 連絡先・書類送付先：

〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学 フロンティア医工学センター

センター長 教授 羽石 秀昭

電話：043-290-3405

E-mail：haneishi[AT]faculty.chiba-u.jp（[AT] = @に変えて送信して下さい。）

11. その他：

- ・選考過程及び採否の理由については、一切お答えしかねます。
- ・応募書類は返却しません。
- ・応募書類は採用審査のみに使用します。
- ・応募書類は理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。
- ・適任候補者が得られない場合には、最終候補者を選考しないことがあります。
- ・研究業績が同等の場合は、女性・外国人を積極的に採用します。